



ORIST 技術セミナー

音響材料の開発と評価（吸音と遮音について）

音響材料の性能測定は、さまざまな装置や施設を用いて行われています。特に、ISO 10534-2, JIS A 1405_2, ASTM E-1050 規格に準拠した音響管による吸音率や透過損失の測定は、比較的サンプルが小さく、簡単かつ短時間で測定が可能であることから、定期的な品質管理を目的とするだけでなく、試作開発の段階における重要な評価方法として活用されています。

大阪技術研では、フィルム、繊維、多孔質などの素材製造業、これらの素材を組み合わせた素材加工業、建築、自動車などの資材・部品などの組立製造業などの、多種多様な分野のエンジニアの方々に、機器利用を通して音響材料の開発を支援しています。

本セミナーでは、音響材料の開発や評価に関連する業務に関わっておられる方を対象に、音響材料の吸音・遮音の効果を評価するとき、それぞれのメカニズム、繊維・多孔質・膜などの材料選択と組み合わせ、要求特性と設定条件の最適化、そして、ふだんは触れられることがあまりない、測定時の試料の成形や取付け方法の注意事項や制限事項の留意点など、事例を交えながら基礎原理から応用技術を学んで頂きます。

現在、音空間の快適化や騒音環境の改善に従事しておられる方々が、今後の業務に役立てていただく大変良い機会です。多数のご参加をお待ちしております。

◆日 時：令和元年 11月28日（木） 15:15~17:00（受付 14:40より）

◆場 所：(地独)大阪産業技術研究所 和泉センター（本館2階）研修室5
（和泉市あゆみ野2-7-1）

◆内 容：

○講演

「音響材料の開発と評価（吸音と遮音について）」（15:15~16:45）

講 師：中川 博 氏（日本音響エンジニアリング株式会社
ソリューション事業部技術部長）

講演終了後

○和泉センター見学（音響材料測定装置を中心に）（16:45~17:00）

◆受講対象：

- ・吸音・遮音関連の材料に関連する業務に関わっている技術者の方
- ・製品の静音化対策に関連する業務の方
- ・騒音問題で何らかのトラブルが発生し対策方法がお困りの方

◆定 員：16名（1社2名まで）

※ 但し、申込み多数の場合は1社1名に限定させて頂く場合があります。

※ 受講票は発行いたしません。返信で受付をお知らせします。

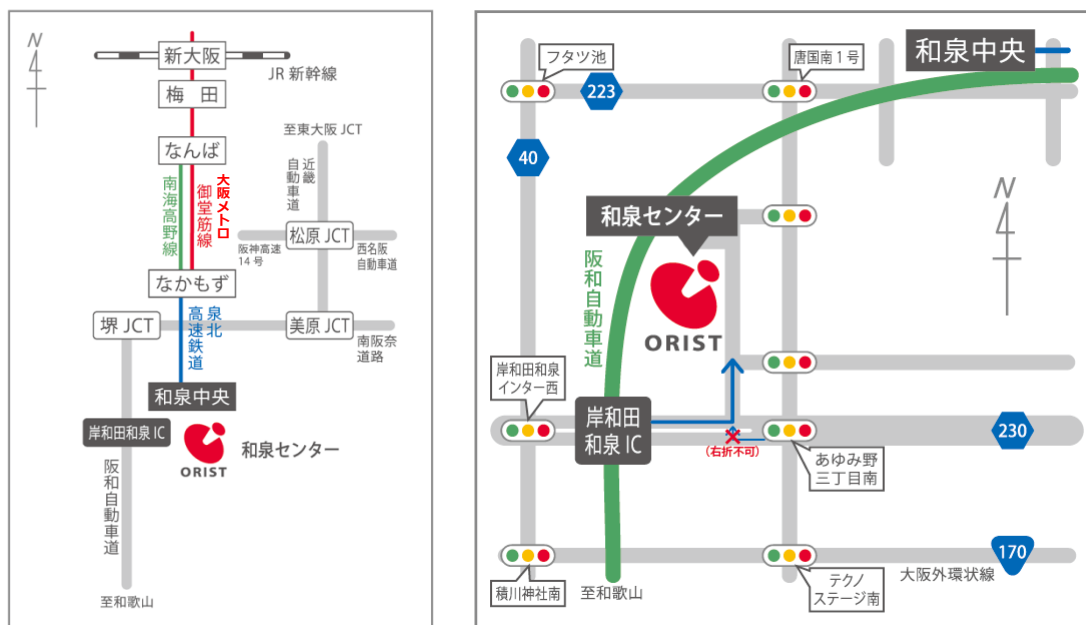
◆費 用：無料

◆申込み先：(地独)大阪産業技術研究所 和泉センター 業務推進部

※ お申込みは、メール (gyoumu_seminar@tri-osaka.jp) またはFAX (0725-51-2520) で
お願いします。

・お問い合わせ先：業務推進部（TEL：0725-51-2512）

大阪産業技術研究所 和泉センター 交通案内図 (略図)



和泉中央駅バス乗り場5番から
研究所方面へのバス (3系 グリン
ポリス経由) が出ております
和泉中央駅発バス時刻

12時～15時：毎24, 54分

駐車場は、入口から入って左手に
あります。ご利用下さい。

「大阪技術研前」で下車して下さい

FAX 0725-51-2520

(地独) 大阪産業技術研究所 和泉センター 業務推進部 行

ORIST 技術セミナー「音響材料の開発と評価 (吸音と遮音について)」

参加申込書

開催日：R1.11.28 (木)

会社名	
所在地	(〒 -)
参加者	所属： 役職： 氏名： (K)
	所属： 役職： 氏名： (K)
利用者カードをお持ちの方は、「K番号」のご記入もお願いします。	
連絡先	TEL： FAX：
講習会の情報源	①Web ページ ②メール配信 ③チラシ ④他機関の情報 ⑤その他 ()

※上記参加申込書に記載された内容につきましては、本講習会の参加者の集計及び下記の目的に使用させていただきます。

- ①お客様からの問い合わせへの対応、当研究所利用に関する手続きの案内など、お客様サポート。
- ②当研究所および関連団体の催事情報提供などの案内。

※ 講習会の申込状況の確認はこちら →<http://orist.jp/izumi/events/seminar/>

※ 講習会の案内など、当研究所の関連情報をお知らせする「ORIST EXPRESS 和泉センター版」の配信を新規にご希望の方はこちら →http://orist.jp/mail_magazine/magazine_izumi.html